

く に た ち

自家用車を持たない私には、平成21年3月28日から始まった高速道路のETC休日特別割引の「上限1,000円」は体験できないものと考えていました。しかし、先日、先輩夫婦の車に若人とともに同乗させて頂き、中央道、圏央道、関越道さらに上信越道を走り、目的地の上田ICで降りる際、「料金1,000円」の表示（フラッシュで一瞬でした）を目の当たりにしました。通常料金は5,550円にもなるそうで、本当に驚きました。

さて、今月号は「鉄道とエコロジー」という特集をお届けしました。わが国全体の二酸化炭素排出量の約2割は運輸部門が占めています。その中でも自家用乗用車の排出量が最も多く、運輸部門の5割弱にも達するようです（鉄道は3%）。色々な効率を考えると、どちらがエコロジーなのかは良くわかりませんが、来年は車に乗せてもらうことなく、電車、新幹線、バスを乗り継いで菅平に行こうと思っています。（M. T.）

■ 監修責任者

熊谷則道

■ 編集責任者

西江勇二

■ 企画・校閲

柳川秀明, 坂本義雄, 辰巳光正, 佐藤和敏,
遠藤三郎, 早勢 剛, 大江晋太郎, 杉館政雄,
原田 智, 吉田 眞, 佐溝昌彦, 福田光芳,
福村直登, 土屋広志, 植木健司, 福田 傑,
澤 貢, 清野 寛, 廣瀬道雄

■ 編集・出版

財団法人 研友社

次号 ■ 平成 22 年 1 月号 ■ 予告

特集：快適な鉄道をめざして

インターネットのホームページで、様々な最先端の鉄道技術の紹介や関連する情報を提供しています。

■ 鉄道総研アドレス

http://www.rtri.or.jp/index_J.html

■ 研友社アドレス

<http://www.kenf.or.jp>

■ 記事に関するお問い合わせ先

総務部 広報 電話 042-573-7219

鉄道事業各社の 業務運営に供する

■ 12 月号主要目次 ■

特集：不動産開発

～生活関連事業の拡大に向けて～ JR 旅客 6 社、JR 貨物

グループ企業の躍進：注目企業③

コメンタリー：鉄道コンテナ輸送 50 年の歩みと当社の取り組み JR 貨物

■ 鉄道総合専門誌 ■
JR
gazette

定価 610 円
(送料 84 円)
年間購読料 7,320 円
(定価は消費税込)

発行所 (株)交通新聞社

〒102-0083 東京都千代田区麹町 6-6
麹町東急ビル

ご購入お申込みは販売部まで

TEL NTT ☎ 0120(008)816 FAX NTT ☎ 0120(456)484
JR (051)5109 JR (051)3596